令和２年度第５回 地域連携推進機構運営会議
議事要旨

日　時：令和２年７月１７日（木）　１４：００～１４：４５
場　所：第一会議室
出席者：牛窪 潔（機構長）、竹村 明洋（副機構長）、背戸 博史（地域共創企画室）、柴田 聡史（地域共創企画室 准教授）、小島 肇（地域共創企画室 特命准教授）、畑中 寛（地域共創企画室 特命准教授）、仲里 隆司（総合企画戦略部 地域連携推進課長）
欠席者：島袋 亮道（地域共創企画室 特命准教授）、満尾 俊一（総合企画戦略部長）
陪席者：崎山 英樹（課長代理）、金城 まなみ（企画係長）、赤嶺 雅哉（地域連携推進係長）

※審議に先立ち、６月１８日開催の令和２年度第３回運営会議の議事要旨案について確認があり、了承された。

＜審議事項＞
　議長から、次の５件の事項について審議を行う旨提案があり、説明の上、審議を行った。

１．令和２年度後学期公開授業・公開講座について
　赤嶺係長から、資料（審議１）に基づき、前回承認された後学期開講方針に即した開講予定について説明があった。
　審議の結果、提案のとおり、了承された。

２．令和２年度地域協働プロジェクト支援経費の継続支援事業候補について
　仲里課長から、資料（審議２）に基づき、予算配分の目途が立ち地域共創企画室会議で継続候補とすることが承認された４件について、継続事業候補としたい旨の説明があった。
　審議の結果、提案のとおり、了承された。

　なお、委員から、次年度の地域協働プロジェクト支援経費については、新規事業の支援もできるよう調整したい旨提案があった。

３．令和３年度概算要求(コロナ禍を踏まえた取組)の検討に向けた調書について
　仲里課長から、資料（審議３）に基づき、説明があった。
　委員から、設備投資だけではなく、体験・実習授業のための VR コンテンツの開発やプロジェクト支援等も含めた方が良いのではないかとの意見があった。
　審議の結果、委員からの提案を踏まえ修正を加えることで了承された。

４．令和３年度教員ポスト戦略的再配分（部局等改革推進枠）について
　仲里課長から、資料（審議４）に基づき、説明があった。
　審議の結果、今回は地域連携推進機構からは再配分は要求しないこととなった。

５．令和３年度非常勤講師経費戦略的運用（部局等申請枠）について
　仲里課長から、資料（審議５）に基づき、説明があった。
　審議の結果、申請の提案がある場合には、７月２７日までに調書を作成し、メール会議にて審議することが了承された。

＜報告事項＞

１．令和２年度地域連携推進機構予算配分について
　仲里課長から、資料（報告１）に基づき、報告があった。